

戸塚ほしの木保育園 説明会

1. 挨拶

2. 園概要

平成8年4月 社会福祉法人相愛会 設立
本部 長崎県雲仙市 「八斗木保育園」

『戸塚ほしの木保育園』 平成31年4月1日 新規開園

場所：戸塚区戸塚町4790-6 戸塚駅より徒歩5分

新園舎建設中（平成31年3月完成予定）

開所時間：月～土 7：00～20：00

休園日：日曜・祝日 年末年始（12月28日～1月3日）
クラス構成

0歳児	3名	1歳児	8名	2歳児	9名	
3歳児	10名	4歳児	10名	5歳児	10名	
					合計	50名

*開園1、2年は年度限定保育実施予定のため、4、5歳児の受け入れはありません。

問い合わせ：同法人「新桜ヶ丘保育園」 ☎045 (351) 6087 (大石)

法人理念

子どもが幸せな社会の中でいきいきと成長できるように、
子どもの最善の利益を追求し、地域福祉の中心的役割を果たす。

基本方針

- ★いきいきっこを育てる、子ども主体の援助の保育
- ★考える力を育てる豊富な遊び環境と子どもが健康、安全で情緒の安定できる環境作り
- ★地域社会のニーズにこたえる保育システムの充実と子育て支援

行事

- ・ 4月 入園の集い
- ・ 6月 親子で遊ぼう
- ・ 8月 夏祭り
- ・ 10月 親子遠足
- ・ 12月 クリスマス会
- ・ 2月 作品展
- ・ 3月 卒園式
- ・ 保育参加（事前申し込み）

3. 保育の特色

- ☆考える力を育てる楽しい遊び環境の充実（創造性）
- ☆やってみてほしい！が実現できる環境作り（自発性・主体性）
- ☆できた！わかった！が自信に。さらなる意欲へ（知性）
- ☆社会性を育てる異年齢児の混合保育（コミュニケーション）
- ☆本物に触れ、全身で感じる保育（感性）
- ☆自然環境の中でたくさん歩き、全身を使って遊ぶ園外保育（全身運動）
- ☆担当制の乳児保育（基本的信頼関係）
- ☆楽しい食事を中心とした食育
- ☆応答的保育の実践

4. 保健・衛生

- ・ 感染症予防・対応
- ・ 病気やけがなど緊急時の対応
- ・ 与薬について
- ・ 0～1歳児クラス午睡時の呼吸確認
- ・ 排泄について（リース布おむつ利用予定）
- ・ 病児保育について

5. 事務

徴収額について

- ・ 保育料（横浜市が設定した階層区分に応じて）
- ・ 布団リース費用（半額負担 月額¥300）
- ・ 主食代（3歳児以上 月額¥1500）
- ・ 延長料金について（横浜市の規定額）*別紙参照
- ・ スポーツ振興センター（月額¥210）
- ・ 布おむつリース代（実費）
- ・ 親子遠足保護者分費用（実費）

園概要

平成8年4月 社会福祉法人 相愛会 設立

本部 長崎県雲仙市 「八斗木保育園」

横浜2ヶ園・長崎1ヶ園の民間移管をし、4ヶ園の運営を行っています。

この度、新規に「戸塚さざんか保育園」改め「戸塚ほしの木保育園」を開設することになりました。

場所は、戸塚サクラスから2本目の道路角地の独立した園舎となります。

70坪程の土地に3階建ての園舎が建つ予定です。

耐震、防火、防災についての基準を満たした構造となっています。

セキュリティについて、学校110番に加入します。これは、電話回線を利用し緊急時に非常ボタンを押すことで直接、警察に通報がいく仕組みになっています。

各階に非常ボタンを設置しています。

また、出入り口の施錠については、カードキーを各ご家庭で所持していただき、入り口で操作し、園内に入るようになります。保育園関係者以外の訪問に関しては、事務室での対応の上、施錠解除などを行います。

出入り口等の防犯カメラも設置予定です。

開所時間・休園日

(土曜日につきましては、お仕事の方のお預かりとさせていただきます。)

クラス構成

年度限定保育とは、新規園は4、5歳児クラスの需要が殆どないため、その分の定員を需要に多い1、2歳児クラスに充てるシステムです。1年または2年の限定での入所となります。これは、2次募集後の枠で実施となります。

法人理念

子どもの最善の利益とは、子どもの今が幸せで、その幸せが将来に渡って続くことだと思います。20年後の日本は？と考えると様々な問題が想定されます。

子どもを取り巻く社会や、環境問題にも目を向けて、できることから取り組んでいきたいと思っています。

基本方針

「いきいきっ子を育てます」単に元気がよいというだけでなく知的好奇心に満ちた瞳を輝かせ様々なことにチャレンジしていく子どもの姿。

どうして？なんで？やってみよう！できた！分かった！の繰り返し大切です。

信頼できる大人との関わりの中で、情緒が安定し心身共に健康で過ごせる環境作りに務めていきます。

行事

運動会や発表会などの開催場所がないため、実施しない方向で考えています。

また、発表の為の練習ではなく、楽しんで取り組める活動からそれぞれの得意なことを披露できる場を作りたいと考えています。

(10月の親子遠足を身体を使って遊べる場所にして、親子運動会など)

保育の特色

遊び

子どもは、遊びと仕事が生分化していませんので、生活の殆どが遊びです。子どもたちは、遊びの中で身体的、精神的、社会的にも成長していきます。このような子どもの活動（興味に基づいた自発的な遊び）が活発になるような環境を整えることが大切になります。当園では、コーナー遊びを中心に自ら選べる環境を作ります。子どもの遊びの変化に応じて、多種多様に準備を行います。自発性や主体性、創造性、知性を育てる遊び環境を充実させます。

年齢別保育

0歳児は、担当制の保育を行います。「基本的信頼関係」は乳幼児にとって大切な発達課題です。しっかりと信頼関係を築くことを中心に保育を展開していきます。この信頼関係は、保育者が子ども一人一人の要求に適切に添っていきことで培われていきます。そして、この人がいれば大丈夫！という安心感をもって生活できるようになります。

1～2歳児は、興味に基づいた環境と接し、保育者と共に、あるいは見守られながら、課題に挑戦する楽しさを知っていきます。

3歳以上の幼児期になると、特定の大人との関わりから、仲間を求めるようになります。月齢や年齢にもよりますが、だんだんと集団が大きくなっていきます。そこで、異年齢の関わりが刺激となり、自発的に生活や活動を広げていきます。また、大人の声掛けでなく自分で判断する力を育てていくことも大切です。

園外保育

戸塚の自然環境を利用し、たくさんの自然に触れ、全身の発達や感性を育てていきたいと思っています。

幼児クラスは、電車などの交通機関を利用して園外保育に出かけます。

食事

「オイシックス ラ・大地」という農薬や化学調味料などの使用を極力避けた食材提供の業者を利用する予定です。本園では、栄養士、調理員が常勤し、毎日の給食調理にあたります。

アレルギー対応については、「乳・小麦・卵」の除去食対応が可能です。

その他、アレルギーについては、入園が決まりましたらご相談下さい。

厚生労働省による「保育所におけるアレルギー対応ガイドライン」に沿って対応させていただきます。

応答的保育

応答性のある遊具や教材、環境への働きかけにより、返ってくる反応が面白いと更にその環境に働きかけようとしていきます。この相互作用が活発に行われることで「知」知性「情」感情「意」意欲が育っていきます。

応答的保育は、物的環境への応答性だけでなく、人的環境も大切に作る保育です。

保健・衛生

感染症予防・対応

保育園での集団生活の中で、クラス、または異年齢での関わりが主になりますので、風邪などの感染症をもらってしまうことがあります。

その時々で流行している病気については、掲示や各クラス担任よりお知らせしていきます。また、保育中の発熱や法定伝染病の疑い、嘔吐や下痢などの症状が出てしまった場合には、保護者の方へ連絡後、事務室の医務スペースでお子さんの経過を診ていくことで感染の拡大を防いでいきます。国で定められた法定伝染病に関しては、医師の登園許可書の提出後の登園になります。感染の拡大を防ぐ為にも母子手帳記載の予防接種は受けるようにして下さい。

病気やけがなど緊急時の対応

保育中の発熱については、基本的に38℃を目安にご連絡させていただきます。

0、1歳児クラスのお子さんにつきましては、顔色、機嫌、睡眠、呼吸の状態、食事などの様子により38℃に満たない場合でもご連絡をさせて頂く場合があります。

保育園では、安全第一に考え、日々の保育に当たりますが、集団の中で、他児とのトラブルや避けられなかった事故などがあった場合、ケガの状態により、園での処置、また受診を要するのでもあれば、保護者の方へご連絡後、対応します。

与薬について

保育園に登園する子どもたちは、殆ど、集団生活に支障がない状態にあり、通常では園で薬を扱うことはありません。

風邪などの場合、たいてい朝、夕の二回の処方をしてくれますので、かかりつけ医にご相談ください。

与薬については、医師の指示に基づいた薬に限りお受けします。

その際には、医師名、薬の種類、内服方法等を具体的に記載した「与薬依頼」が必要になります。

0～1歳児クラス午睡時の呼吸確認

0歳児のSIDS（乳幼児突然死症候群）への対策として、うつぶせ寝をさせないこと、睡眠時呼吸確認を行うことを徹底して行います。

呼吸の確認は0歳児5分毎、1歳児は、10～15分毎に確認し表に残します。

排泄について（リース布おむつ利用予定）

紙おむつの便利さは、子育て中のお母さんの必須アイテムです！

完全に否定するつもりもありませんが、保育園にいる時間だけでも皮膚に

優しい布おむつを使用したいと思っています。紙おむつは、石油製品です。

布の気持ちよさ、おむつ交換の際のコミュニケーションを大切に思うのです。

2歳のお誕生日頃より（個人差はありますが）布パンツの用意をしていただきます。

おしっこが出る感覚や不快感を信頼できる大人に訴え、一緒にトイレへ行くことからオムツ外しが始まります。おもしろもOK！です！焦らず、ゆっくり進めていきましょう。

病児保育について（戸塚共立ひかり病児保育室）

登園では、病気のお子さんのお預かりをしていません。商店街の通りに病児保育室があるそうです。実際に、既存園のスタッフも利用し、安心して仕事ができると言っていますので、登録をお勧めします。

事務

徴収額について

毎月

保育料（横浜市の定める額を、横浜市へ支払います）

園へ直接支払うもの

布団リース費用（月額¥300）

- ・通気性の良い素材で、SIDS（乳幼児突然死症候群）のリスクを軽減。また、布団乾燥の必要がなく、おねしょなどで濡れた場合も水洗いをし、干すことで清潔を保つことができます。（塩素消毒可能）
布団カバーについては、リース業者で購入していただくことになります。（リース代に含む）
- ・毛布については、各ご家庭で準備をお願いします。

主食代（3歳児以上¥1500）

- ・0～2歳児につきましては、完全給食の為、主食代はありません。

延長料金（横浜市の規定額）

- ・横浜市の認める、階層や保育時間（短時間・標準時間）、兄弟児の有無によって異なります。
- ・既存園では、別紙のような設定で延長サービスを行っています。

布おむつリース代（実費）

- ・布おむつについては、業者などの検討中の為、詳しくお伝えできません。
紙おむつ一枚20円として一日7、8枚使用して一ヶ月¥3000程度です。
それほど大きく変わることはないと思います。

親子遠足保護者費用

- ・お子さんの費用につきましては、園で負担しますが、保護者の方の費用につきましては、実費をご負担いただきます。

年に1回

スポーツ振興センター（¥210）

- ・登降園、保育時間内での事故やケガの保証